

第23回

このたび、第23回日本癌病態治療研究会を開催させていただくことになりました。歴史と伝統ある本研究会をお世話させていただきますことは、大変光栄であり、諸先輩先生方ならびに研究会関係各位に厚く御礼申し上げます。

去る平成25年10月31日に日本癌病態治療研究会は特定非営利活動法人として東京都より認証され、竹之下理事長のもとで新たなスタートを切りました。定款には「癌の病態や治療法に関する調査、研究を行い、その病態（素因や環境因子など）や癌患者の臓器の悪性度にあった治療、宿主側の生体反応にあった治療法の確立を目指し、また癌患者やその家族及び癌治療にかかわる医療従事者を対象とした研究会やセミナー、講演会を通じて、癌の病態や治療法に関する情報の収集、発信、普及啓発を行い、病中病後における癌患者自らが理想とする生活（quality of life (QOL)）の向上を図り、癌治療の質や癌患者へのサポートを向上させ、もって医療、公共の福祉の増進に貢献すること」が本研究会の目的として記述されています。法人化されて最初の学術集会にふさわしいプログラムを組むことができたのかと問

日本癌病態治療研究会の 開催にあたって

第23回日本癌病態治療研究会当番世話人
岐阜市民病院 副院長

杉山 保幸



われますと確信が持てませんが、精一杯創意工夫をさせていただきました。

特別講演Ⅰでは、『iPS細胞作製技術を用いたがん研究』のテーマで、京都大学 iPS細胞研究所初期化機構研究部門教授の山田泰広先生に iPS細胞を用いたがん研究に関連したホットな情報をお話していただきます。また、特別講演Ⅱでは、福島県立医科大学 呼吸器外科／臓器再生外科学講座教授の鈴木弘行先生から『がんに対するペプチドワクチン療法の現況と展望』について伺うことができるように段取りいたしました。どうぞご期待下さい。

ご応募いただきました演題数は期待したほど多くはありませんでしたが、各演題とも充実した内容であります。参加された会員の皆様が一堂に会し、時間をかけて白熱した質疑応答が展開されることを望んでおります。

本学術集会がご参加いただくすべての先生方に魅力的でかつ今後の研究・臨床の発展に寄与できるような有意義なものとなりますことを祈念しております。また、この会での議論が本邦の癌の病態および治療分野の向上に貢献し、世界へ発信できることになれば望外の喜びです。

[第23回 日本癌病態治療研究会 開催概要]

- 当番世話人 杉山 保幸 (岐阜市民病院 副院長)
- 会 期 2014年 6月12日 (木)、6月13日 (金)
- 会 場 ホテルグランヴェール岐山
〒 500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通 6-14
TEL : 058-263-7111
- 参 加 費 10,000円
- 事 務 局 岐阜市民病院 副院長室
〒 500-8513 岐阜市鹿島町 7-1
TEL : 058-251-1101 FAX : 058-252-1335
E-mail : jsct23@gmhosp.gifu.gifu.jp

会議日程

- 【 理 事 会 】 日 時 : 6月11日 (水) 16時00分~16時30分
会 場 : 会議室『飛翔』(ホテルグランヴェール岐山 5 F)
- 【 編集委員会 】 日 時 : 6月11日 (水) 16時45分~17時15分
会 場 : 会議室『飛翔』(ホテルグランヴェール岐山 5 F)
- 【 世 話 人 会 】 日 時 : 6月11日 (水) 17時30分~18時00分
会 場 : 会議室『飛翔』(ホテルグランヴェール岐山 5 F)
- 【 総 会 】 日 時 : 6月13日 (金) 11時30分~12時00分
会 場 : 『羽衣』(ホテルグランヴェール岐山 3 F)
- 【 新 理 事 会 】 日 時 : 6月13日 (金) 13時30分~14時00分
会 場 : 会議室『御岳』(ホテルグランヴェール岐山 5 F)

全員懇親会

- 日 時 : 6月12日 (木) 17時30分~19時30分
- 会 場 : 『鳳凰』(ホテルグランヴェール岐山 3 F)